

# 第11回 地域医療と健康生活を守るためのシンポジウム

— みんなで取り組む地域医療づくり —

## 講演 「 大規模災害対策とまちづくり ～災害医療を考える～ 」

東日本大震災から4年。東海地方にも今後起こると言われる「南海トラフ巨大地震」。それに備え事前に何が出来るのか。今一度皆さんで考えてみませんか。もし、今災害が起きたら。医師は、行政は、そして住民は何をどうすればいいのか。今回はそれぞれの視点からご講演いただきます。

講 師：飛島村総務部総務課係長 大谷 和久 氏

テーマ：「飛島村の災害対策について」

講 師：あま市ボランティアグループあまちゃんの会 会長 渡邊 みづえ 氏

テーマ：「災害に備えて—住民としての立場で—」

講 師：JA愛知厚生連海南病院救命救急センター長

(海部地域災害医療コーディネーター) 谷内 仁 氏

テーマ：「大規模災害時における災害拠点病院と地域との連携」

その他 パネルディスカッション

講師陣他と協議会役員によるフリーディスカッション

日 時：平成27年9月20日(日)午後1時30分～3時30分

場 所：飛島村中央公民館 ホール (〒490-1436 愛知県海部郡飛島村竹之郷3-1)

参加無料・申込み不要

問合せ： JA愛知厚生連海南病院地域連携室 0567-65-2511

あま市民病院地域医療連携室 052-444-0050

津島市民病院地域医療連携室 0567-28-5151

海部地域の地域医療を守り育てていくために、  
住民として、医療者として、行政として、  
何をすべきか、何ができるか、  
いっしょに考えてみませんか。



## 海部地域の医療と健康を推進する協議会



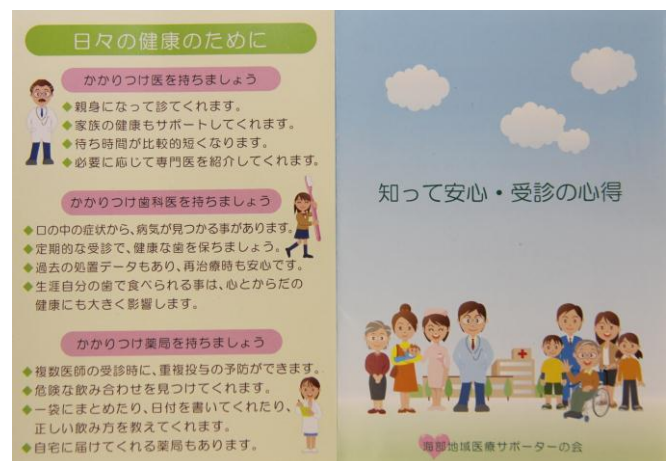
津島保健所（顧問）・あま市民病院・海南病院・津島市民病院・  
安藤病院・尾張温泉かにえ病院・偕行会リハビリテーション病院・  
七宝病院・津島中央病院・津島リハビリテーション病院・船入病院  
で構成。

地域の医師会・歯科医師会・薬剤師会等に協力をいただいている。  
医療者・住民・行政が一体となって、地域医療のあり方を考えるシ  
ンポジウムを継続的に開催している。

## 海部地域医療サポーターの会

シンポジウムに参加した人を中心  
に海部地域の住民約 30 人で構成。

「かかりつけ医をもちましよう」・  
「医療者に感謝しましよう」・「知っ  
て安心・受診の心得」の普及など、  
住民としてできることを考え活動を  
している。



《主催》海部地域の医療と健康を推進する協議会

《後援》海部医師会・津島市医師会・海部歯科医師会・津島市歯科医師会  
津島海部薬剤師会

《協力》海部地域医療サポーターの会